



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 株式会社 石川製作所
 コード番号 6208 URL <http://www.ishiss.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小長谷 育教

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 企画管理部門長 (氏名) 森近 慶一

TEL 076-277-1411

四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	6,379	9.9	143		165		202	
30年3月期第3四半期	5,803	30.3	148		151		243	

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 317百万円 (%) 30年3月期第3四半期 330百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	31.76	
30年3月期第3四半期	38.11	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
31年3月期第3四半期	14,445		3,060		21.2	
30年3月期	13,459		3,378		25.1	

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 3,060百万円 30年3月期 3,378百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		0.00	0.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	14.7	190	47.4	150	55.6	80	87.1	12.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	6,385,972 株	30年3月期	6,385,972 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	6,801 株	30年3月期	6,791 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	6,379,174 株	30年3月期3Q	6,379,229 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項については、添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は94億52百万円(前年同期比31.0%増)となり、売上高は63億79百万円(前年同期比9.9%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

紙工機械

受注高は20億4百万円(前年同期比26.4%減)、売上高は11億85百万円(前年同期比41.3%減)となりました。

受託生産

受注高は14億36百万円(前年同期比16.6%減)、売上高は13億36百万円(前年同期比20.7%減)となりました。

防衛機器

受注高は52億34百万円(前年同期比160.5%増)、売上高は32億62百万円(前年同期比95.9%増)となりました。

これは主に平成29年8月31日付で関東航空計器株式会社を連結子会社化したことに伴う増加であります。

その他

受注高は7億77百万円(前年同期比1.5%増)、売上高は5億94百万円(前年同期比37.5%増)となりました。

損益面におきましては、関東航空計器株式会社を期初から連結取込みしたため防衛機器では増収となったものの、紙工機械及び受託生産の売上高が前年同期より減少したことにより、営業損失は前年並みの1億43百万円(前年同期は営業損失1億48百万円)となりました。また、経常損失は1億65百万円(前年同期は経常損失1億51百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億2百万円(前年同期は負ののれん発生益3億83百万円の計上等により親会社株主に帰属する四半期純利益2億43百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ)資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ12億53百万円(12.7%)増加し、111億12百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が10億13百万円減少したものの、たな卸資産が23億93百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ2億68百万円(7.5%)減少し、33億32百万円となりました。これは減価償却費の計上等により有形固定資産が89百万円、無形固定資産が22百万円それぞれ減少したことや、保有する投資有価証券の時価下落等により投資その他の資産が1億56百万円減少したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ9億85百万円(7.3%)増加し、144億45百万円となりました。

(ロ)負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ14億50百万円(19.1%)増加し、90億63百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が5億円、その他の流動負債が2億21百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が22億75百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ1億48百万円(6.0%)減少し、23億20百万円となりました。これは主に長期借入金が1億57百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ13億2百万円(12.9%)増加し、113億84百万円となりました。

(ハ)純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べ3億17百万円(9.4%)減少し、30億60百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失2億2百万円の計上により利益剰余金が減少したことや、保有株式の時価下落に伴いその他有価証券評価差額金が1億15百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月9日に公表しました業績予想を修正しております。

具体的な内容につきましては、本日開示しております「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	950	532
受取手形及び売掛金	3,996	2,983
たな卸資産	4,870	7,263
その他	41	332
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,859	11,112
固定資産		
有形固定資産	2,460	2,371
無形固定資産	47	24
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,099	943
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,092	936
固定資産合計	3,600	3,332
資産合計	13,459	14,445
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,177	2,676
短期借入金	3,250	5,525
1年内返済予定の長期借入金	210	210
賞与引当金	188	86
製品保証引当金	9	9
その他	778	556
流動負債合計	7,613	9,063
固定負債		
長期借入金	1,612	1,455
退職給付に係る負債	647	691
その他	208	174
固定負債合計	2,468	2,320
負債合計	10,081	11,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000	2,000
資本剰余金	36	36
利益剰余金	1,038	835
自己株式	△7	△7
株主資本合計	3,066	2,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	311	196
繰延ヘッジ損益	△0	0
その他の包括利益累計額合計	311	196
純資産合計	3,378	3,060
負債純資産合計	13,459	14,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	5,803	6,379
売上原価	5,076	5,448
売上総利益	727	931
販売費及び一般管理費	875	1,075
営業損失(△)	△148	△143
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	20	23
その他	12	7
営業外収益合計	33	31
営業外費用		
支払利息	30	41
その他	6	10
営業外費用合計	36	52
経常損失(△)	△151	△165
特別利益		
負ののれん発生益	383	—
事業譲渡益	25	—
特別利益合計	409	—
特別損失		
固定資産処分損	1	5
投資有価証券評価損	—	4
特別損失合計	1	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	256	△174
法人税、住民税及び事業税	22	38
法人税等調整額	△9	△10
法人税等合計	12	28
四半期純利益又は四半期純損失(△)	243	△202
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	243	△202

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	243	△202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	87	△115
繰延ヘッジ損益	0	0
その他の包括利益合計	87	△114
四半期包括利益	330	△317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	330	△317
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。